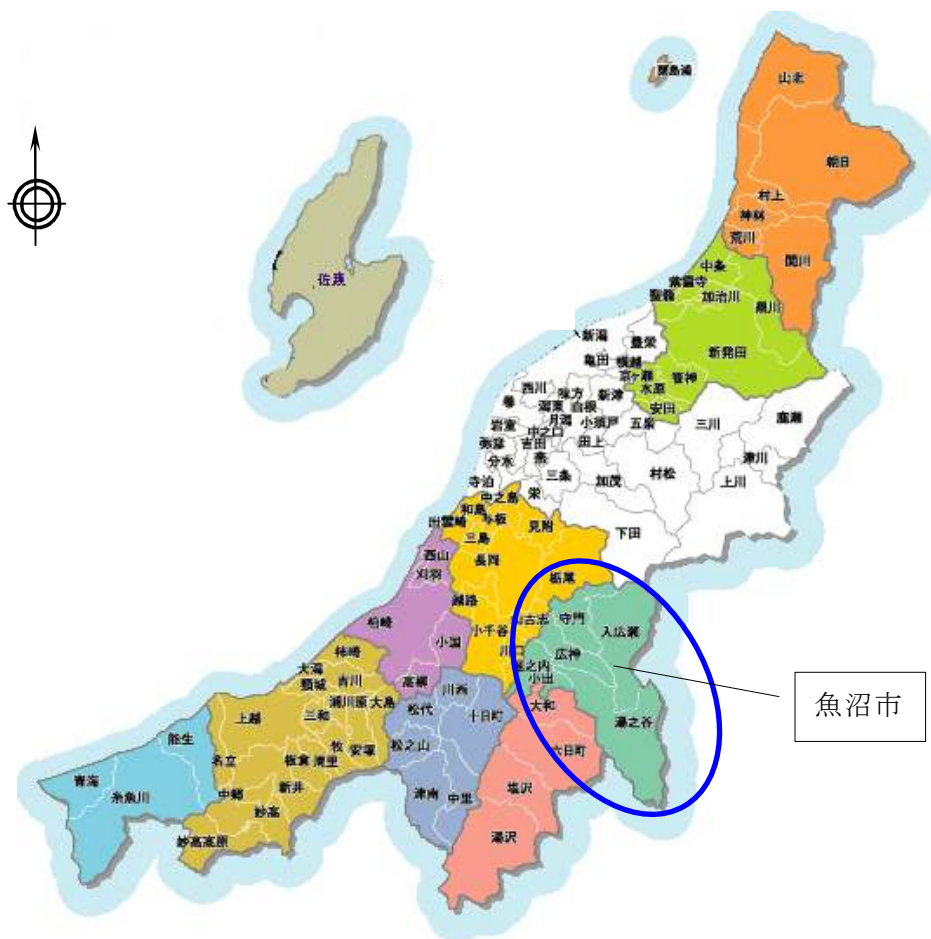


# I . 地域概要

## I. 地域概要

### 1) 位置

魚沼市は、新潟県の南東部に位置し、東は福島県、南は群馬県に接している他、南魚沼市、十日町市、川口町、小千谷市、長岡市、三条市に隣接している。魚沼市の緯度は北端が旧入広瀬村の鳥帽子山で北緯 $37^{\circ} 24' 49''$ から南端が旧湯之谷村で北緯 $36^{\circ} 56' 25''$ である。経度は、東端が旧湯之谷村で東経 $139^{\circ} 15' 36''$ 、西端が旧堀之内町三坂付近で東経 $138^{\circ} 50' 38''$ （いずれも参考値）である。〔緯度経度は国土地理院数値地図より読みとり〕



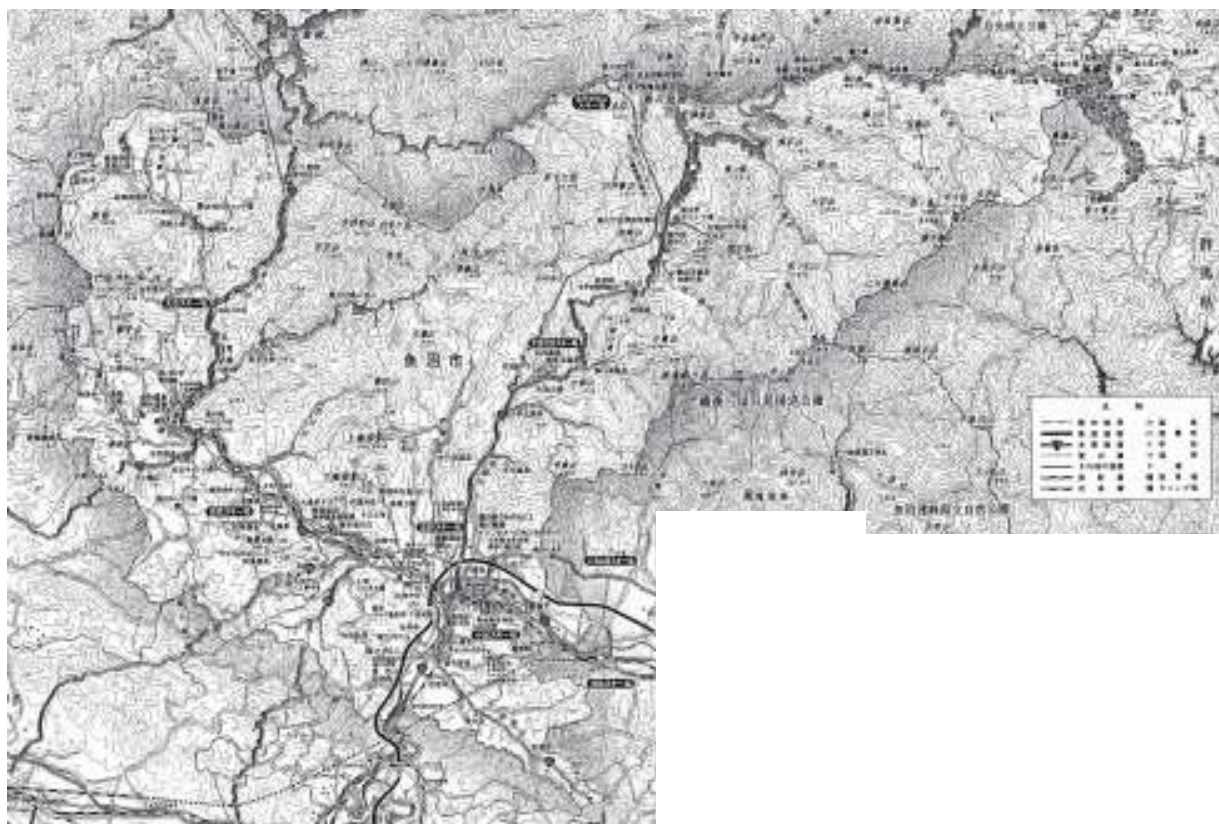
(市町村は、旧名で示してある。)

図－1 位置図

## 2) 地 勢

魚沼市の北側には、古くから信仰の山として知られ、ニッコウキスゲなどの高山植物が豊富な守門岳(1,537m)と、草原が広がる山頂からの眺望が抜群の、越後の名峰浅草岳(1,585m)がそびえている。また、東側の福島県境には田子倉湖、奥只見湖があり、水力発電の供給地となっている。さらに、北側に目を向けると自然の宝庫尾瀬ヶ原が広がり、そこに連なる平ヶ岳(2,140m)は、高層湿原地帯となっており、越後三山に代表される2,000m級の山々と繋がっている。

西側は、破間川と魚野川沿いに発達した扇状地は、魚沼盆地を形成し「魚沼産コシヒカリ」に代表される豊かな水田地帯となっている。



図一 2 地形図

### 3) 交通

魚沼市の交通網は、隣接する川口町と南魚沼市を結ぶ南北方向にJR上越線、国道17号、関越自動車道が縦断している。東部には、小出から福島県只見町に伸びる国道252号やJR只見線がある。

昭和60年10月の関越自動車道の開通は、魚沼市と首都圏の時間距離を大幅に短縮し、工業や観光産業の振興など経済の活性化に大いに寄与しており、小出インターチェンジ、堀之内インターチェンジの利用台数は年々増加している。

また、上越新幹線の駅は魚沼市にはないが、隣接する南魚沼市浦佐駅には車で15分の距離であり、奥只見郷の玄関口としての役割を果たしている。



図－3 主な交通位置図